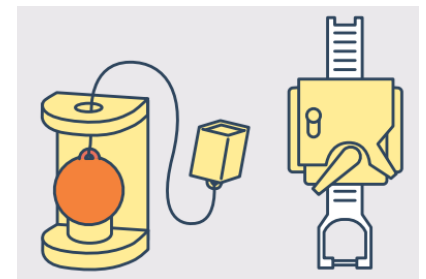
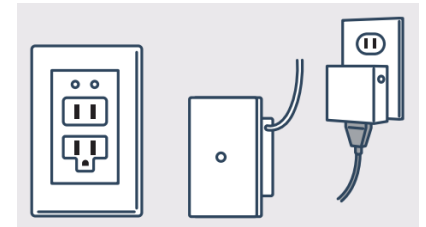


石川県感震ブレーカー 設置促進事業費補助金

申請の手引き

【町内会・マンション管理組合等 一括申請用】

令和8年4月16日
石川県危機管理部消防保安課



目次（申請の流れ）

ステップ1 町内会等で感震ブレーカーを購入・設置する【P2】

ステップ2 補助金申請の準備をする【P3】

ステップ3 補助金を申請する【P8】

ステップ4 県から交付決定（額の確定） 通知書を受け取る

・県から交付決定（額の確定） 通知書を送付します

ステップ5 請求書を県に提出する【P9】

ステップ6 県から補助金を受け取る

・県から指定の口座に補助金を振り込みますので、確認をお願いします

ステップ1 町内会等で感震ブレーカーを購入・設置する

📢ポイント

- 補助金の申請手続きを行う代表者1名を決定する
(町内会長、会計、班長など)
- 購入製品を決定し、購入数のとりまとめを行う
 - ※補助対象製品については、県HPで確認してください
 - ※複数の製品を組み合わせての申請も可能です
- 製品を一括購入し、各世帯に配布・設置する
 - ※一括購入ではなく、各世帯で購入する場合は、県消防保安課までご相談ください



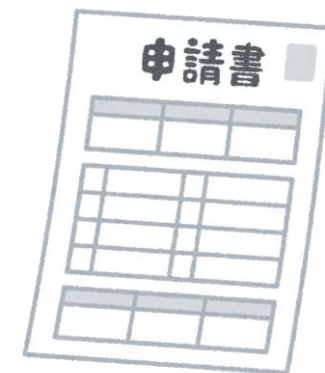
ステップ2-1 補助金申請の準備をする

📢 準備するもの

「石川県 感震ブレーカー」で検索

1 申請書等（県HPからダウンロードして作成してください）

- ① 補助金交付申請（実績報告）書【様式第1号その1】
- ② 申請に関する誓約書【様式第1号その2】
- ③ 名簿（設置する全ての世帯の住所・氏名が分かるもの）【任意様式でも可】



2 添付書類（いずれも「写し」を添付してください）

- ④ 領収書（写し）
- ⑤ 通帳又はキャッシュカード（写し）
- ⑥ マイナンバーカードや運転免許証等、申請者の住所等が確認できる書類（写し）

ステップ2-2 補助金申請の準備をする (①補助金交付申請書【様式第1号その1】)

記載例

様式第1号 その1

石川県感震ブレイカー設置促進事業費補助金交付申請（実績報告）書

（宛先）石川県知事

ア 令和 8年 ×月 ×日

イ

申請者	郵便番号	〒123-4567
住所	石川県××市○○△丁目△番地	
氏名	○○町内会 会長 石川 太郎	
電話番号	123-4567-8910	

イ

交付申請（実績報告）書発行責任者	石川 太郎
担当者	石川 太郎
電話番号	123-4567-8910

（※押印を省略する場合、申請者と同一の場合でも要記入）
（※責任者と担当者は同一でも可）

石川県感震ブレイカー設置促進事業費補助金の交付を受けたいので、補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて交付申請（実績報告）書を提出します。

補助金交付申請額	ウ 金	○○○○○	円	(100円未満の端数は切り捨てる)
		<small>※購入・設置費用の2分の1 ※上限額は分電盤タイプ（内蔵型、後付型）は30,000円 コンセントタイプ及び簡易タイプは3,000円</small>		
商品区分	イ	<input checked="" type="checkbox"/> 分電盤タイプ（内蔵型） <input type="checkbox"/> 分電盤タイプ（後付型） <input type="checkbox"/> コンセントタイプ <input type="checkbox"/> 簡易タイプ <small>※該当するものを○で囲むこと</small>		
購入・設置基（個）	オ	○○基（個）		
	<small>※賃貸住宅所有者・町内会等は複数基（個）を記入</small>			
メーカー名・商品名（型）	カ	×××社製 ×××（ABC123456）		
購入・設置費用	キ	購入費	設置費	計
		500,000円	500,000円	1,000,000円
	<small>※送料、振込手数料等は含まず値引きや ント使用分等を差し引いた実費支払額</small>			
購入（設置）日	ク	令和 8年 ×月 ×日 (令和 8年 ×月 ×日)		

《記入方法》

- ア 申請書の提出日を記入
- イ 申請者欄には、
 - ・町内会長や会計責任者等、町内会を代表して補助金を申請する方の住所・氏名・電話番号を記入
 ※氏名欄には町内会名と肩書も記入
 - ・発行責任者欄には、
 発行責任者、担当者も記入
- ウ 補助金の合計金額を記入
- エ 区分が複数の場合は、すべてに○をつける
- オ 購入・設置した合計の基（個）数を記入
- カ 複数種類の場合は空欄で可
- キ 領収書の金額と一致
 ※購入費と設置費の内訳が不明な場合、合計欄のみ記載
- ク 購入日等が異なる場合は空欄で可

ステップ 2-3 補助金申請の準備をする (②誓約書【様式第1号その2】)

様式第1号 その2

記載例

申請に関する誓約書

下記の内容を誓約する場合、氏名を記入してください。
(記入がない場合は交付対象となりません)

氏名 **ア** 石川 太郎

《賃貸住宅の所有者の場合は、上記、氏名とあわせて記入》

物件名 _____
(物件の) 郵便番号 _____
(物件の) 住 所 _____

《町内会・管理組合の場合は、上記、氏名とあわせて記入》

町内会名 **イ** 〇〇町内会
分譲マンション名 _____

ウ

(申請に関する誓約内容)

- ① 私は、全ての県税について未納はありません。
- ② 私は、「暴力団排除に関する誓約事項」(要綱別表2(第17条関係))を確認し、これを誓約します。
- ③ 私は、本申請書等により県が入手する個人情報、補助金対象者への問い合わせ、補助金の交付などの通知及び振込、その他県が行う調査などを目的とし、県が定める個人情報保護方針(平成15年石川県条例第2号)に従って使用されることを了承します。
- ④ 私は、補助金申請に伴い県に提出した書類が、理由を問わず返却されないことを了承します。
- ⑤ 私は、交付申請等の内容や添付した書類等は、申請者の責任の下に確認した真正な書類等であり、虚偽の内容は含まれていないことを表明し、保証します。
- ⑥ (賃貸住宅所有者の場合)
私は、賃貸住宅の所有者であることを表明するとともに、上記物件の各戸に、補助金の対象となる感震ブレーカーを配布・設置したことを表明します。
- ⑦ (町内会等の場合)
私は、町内会等を構成する各家庭に補助金の対象となる感震ブレーカーを配布・設置したことを表明します。

《記入方法》

ア 町内会長や会計責任者等、町内会を代表して補助金を申請する方の氏名

※前ページの様式第1号その1の申請者と同じ氏名
(町内会名、肩書不要)

イ 町内会名を記載

ウ 誓約内容を確認 (特に⑦)

ステップ2-4 補助金申請の準備をする（③名簿【任意様式でも可】）

《記入方法》

感震ブレーカーを設置する全ての世帯の住所・氏名が分かる名簿（任意様式で可）を作成してください。
（県HPに様式を掲載しておりますので、ダウンロードして使用していただいても構いません）

《注意点》

- 商品区分、メーカー名・型番、購入・設置費用も記載してください。

感震ブレーカー補助金申請に関する名簿（●●市●●町内会）

No	住所	世帯主氏名	感震ブレーカー 商品区分	メーカー・型番	購入・設置費用
1	〇〇市●●町●丁目1-1	■ ■ ■ ■	分電盤タイプ（内蔵型）	Panasonic製 BHM* * * Z	100,000
2	〇〇市●●町●丁目1-2	□ □ □ □	コンセントタイプ	大和電器(株) 震太郎X5029	10,000
3	〇〇市●●町●丁目1-3	▲ ▲ ▲ ▲	簡易タイプ	(株)エヌ・アイ・ピー スイッチ断ボールⅢA001J	5,000
4	〇〇市●●町▲丁目1-1	△ △ △ △	簡易タイプ	(株)エヌ・アイ・ピー スイッチ断ボールⅢA001J	5,000
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・

ステップ2-5 補助金申請の準備をする（添付書類④～⑥）

④領収書（写し）

《注意点》

- ・宛名は町内会名または町内会を代表して補助金を申請する方の個人名としてください。



⑤通帳又はキャッシュカード（写し）

《注意点》

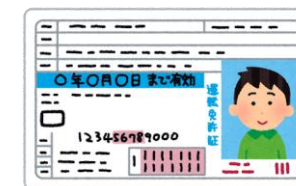
- ・町内会名の口座または町内会を代表して補助金を申請する方の個人口座としてください。
- ・金融機関名、店舗名（店番号）、口座番号、口座名義人（カナ）が確認できるものを添付してください。



⑥マイナンバーカードや運転免許証等、申請者の住所等が確認できる書類（写し）

《注意点》

- ・町内会を代表して補助金を申請する方のみの書類の写しで可
- ・マイナンバーカードの場合は、表面のみの写し（裏面は不要）
- ・運転免許証の裏面に現住所の記載がある場合は、裏面も必要



※どれか1種類のみで可

ステップ3 補助金を申請する

ポイント

- ①～⑥の書類がそろい次第、申請書を県消防保安課宛に郵送または持参してください。

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 6階
石川県消防保安課 宛

- なお、お住まいの近くの消防本部、消防署でも持参による申請書の受付が可能です。(下表のみ)
- ただし、受付可能な日時は、事前に消防本部（消防署）にご確認をお願いします。

消防本部名	担当課等	電話番号	消防本部名	担当課等	電話番号
金沢市消防局	予防課	076-280-2065	羽咋郡市広域圏事務組合 消防本部	予防課	0767-22-0089
七尾鹿島消防本部	予防課	0767-53-1016		羽咋消防署	0767-22-7812
小松市消防本部	予防課	0761-20-2707		宝達志水消防署	0767-29-3707
加賀市消防本部	予防課	0761-72-0758		志賀消防署	0767-32-1776
かほく市消防本部	予防課	076-283-3585		志賀消防署富来分署	0767-42-1211
能美市消防本部	予防課 ※平日	0761-58-7119	白山野々市広域消防本部	予防課	076-276-9482
	寺井消防署 ※土日祝日	0761-58-6321	奥能登広域圏事務組合 消防本部	輪島消防署	0768-22-0327
津幡町消防本部	予防課	076-288-3000		珠洲消防署	0768-82-0247
内灘町消防本部	消防課予防担当	076-286-0119		能登消防署	0768-76-0085
				穴水消防署	0768-52-2011

ステップ5 請求書【様式第3号】を県に提出する

ポイント

- 県から交付決定通知書を受領した後、請求書を作成し、県消防保安課宛に郵送または持参する
- 記載例は右のとおり



本手引きの内容のほか、申請に関して、ご不明な点がありましたら、

県消防保安課 076-225-1481 まで
お問い合わせください。

記載例

様式第3号

石川県感震ブレーカー設置促進事業費補助金
精算払請求書

令和 8年 ×月 ×日

(宛先) 石川県知事

交付申請(実績報告)書の申請者と同一

申請者 郵便番号 〒123-4567
住所 石川県××市○○△丁目△番地
氏名 ○○町内会 会長 石川 太郎
電話番号 123-4567-8910

請求書発行責任者 石川 太郎
担当者 石川 太郎
電話番号 123-4567-8910
(※押印を省略する場合、申請者と同一の場合でも要記入)
(※責任者と担当者は同一でも可)

県から送付される補助金交付決定(額の確定)通知書(様式第2号)に記載されている日付、文書番号を記入
※文書番号は「～号」、または「～号の～」

令和8年×月×日付消第○○○号で交付決定及び額の確定の通知があった石川県感震ブレーカー設置促進事業費補助金として、下記金額を交付されるよう補助金交付要綱第10条の規定により請求いたします。

様式第2号に記載されている交付決定額を記入

請求額 0,000,000 円

※申請者と口座名義人の氏名は、同一にしてください。
※町内会等の場合は、振込先は町内会等の口座を記入してください。

振込先	金融機関	XXXX	銀行 金庫 組合	0000	支店 支所 出張所
	預金種別	1.普通	2.当座		
	口座番号	XXXXXXXX			
	フリガナ	○○ チョウナイカイ			
	口座名義	○○町内会			

申請時に提出した通帳やキャッシュカード(写し)の口座と同一とすること